

# 下京雅学校だより

第1回 学校評価特別号

令和6年11月 京都市立下京雅小学校

<めざす子ども像>

すすんで考え、学び続ける子ども

みんなと一緒に、学び合う子ども

自分を信じ、前向きにたくましく生きる子ども

第1回

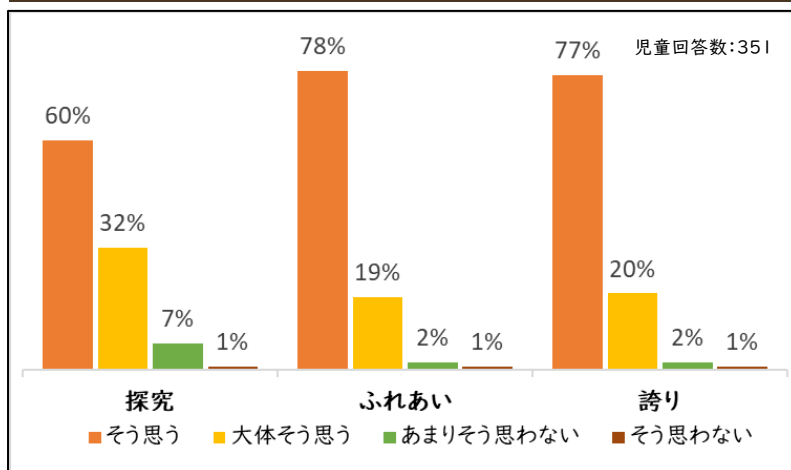
## 学校評価アンケート

平素は、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。二つのフェスティバルが終わり、子ども達も次の目標に向かって取り組んでいるところです。

さて、夏季休業前に令和六年度第一回学校評価アンケートを実施させていただきました。昨年度に引き続き、アンケートフォームでの回答にご協力いただきました。学校評価特別号にて、アンケート結果をお知らせさせていただきます。今回の学校評価の結果を受けとめ、よりよい学校教育の在り方を追求し、今後につなげていきたいと考えております。

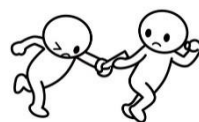
また、ご家庭におかれましても、お子さんとの関わり方や、学校・地域とのつながりについて考える「種」にしたいだけだと思います。

### めざす子ども像〈探究・ふれあい・誇り〉に関わるアンケート結果

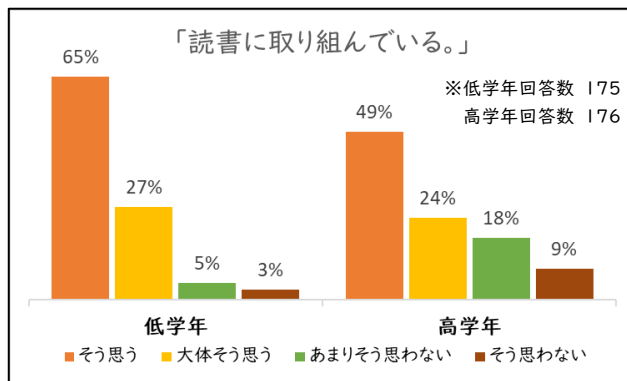
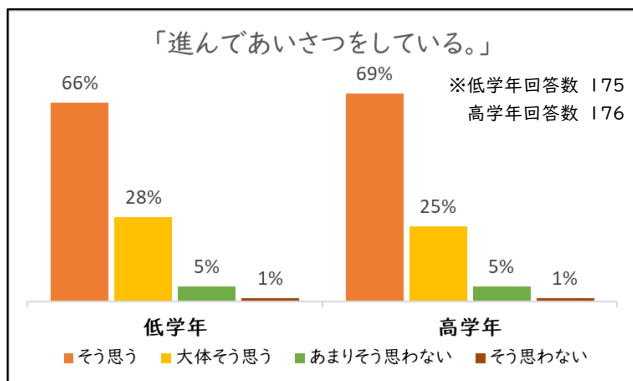


【探究】目標やめあてをもって、進んで学習に取り組もうとしている。  
 【ふれあい】友だちの思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとしている。  
 【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。

本校では開校以来「探究・ふれあい・誇り」が高まるよう、3つのキーワードを大切にしながら教育活動を行っています。回答結果からも分かるように9割以上の子どもたちが「探究・ふれあい・誇り」の項目において肯定的評価をしており、学校生活の中で意識して過ごしていることが伺えます。今後も具体的な姿と結び付けて、この3つのキーワードを大切に、学校生活を送っていききたいと思います。

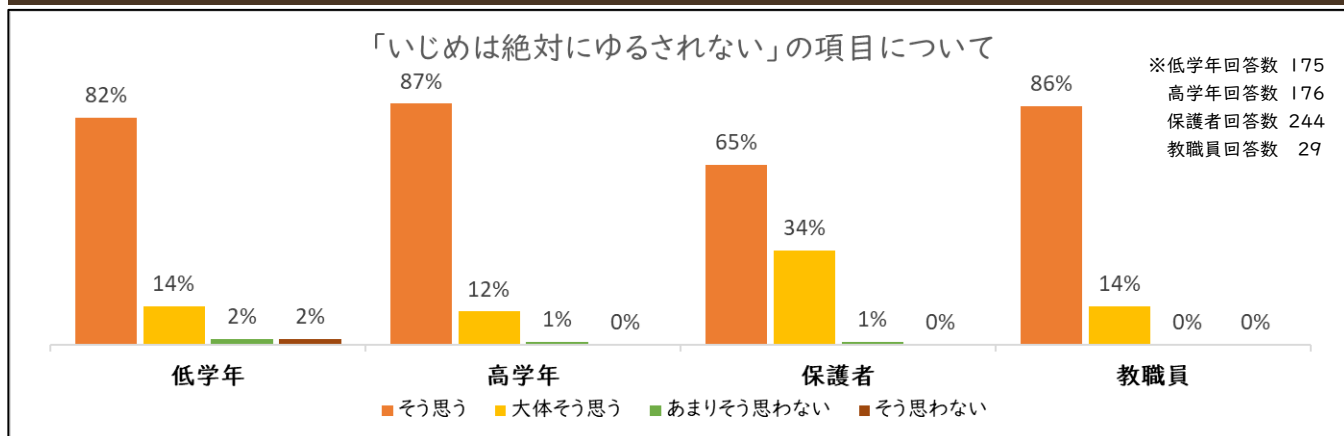


### 進んであいさつできていますか？ 読書に取り組んでいますか？



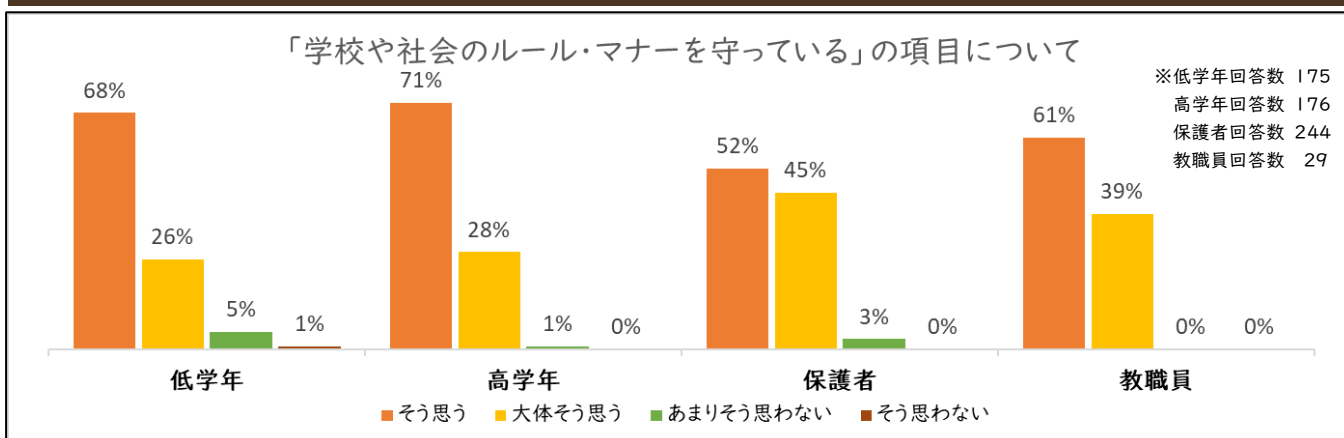
「進んであいさつをしている。」の項目では、低学年も高学年もほぼ同様な傾向が見られました。児童会が中心となってあいさつ運動を企画して実施していることもあり、少しずつですが、挨拶に対する意識が変わってきているように思います。「学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。」の項目については、低と高で回答に差がありました。タブレット学習ばかりでなく、本の活用も考えていきたいです。

## 「いじめ防止」への意識をより高め、一人一人が「安心・安全」に過ごせるように…



「『いじめは絶対にしてはならない』ことを考えて、友達と関わっている。」については、大人と子どもの回答に違いが見られました。子ども達自身は、日々の生活の中で「いじめ防止」への意識を高め、友達と接していると感じているようです。しかしながら「いじめ」というのは、いつでも・どこでも・誰にでも起きてしまう危険性があり、誰もが[被害者・加害者・傍観者]にもなり得ます。自分の言動だけでなく他者の言動にもアンテナを張り、「いじめをしない、させない、見逃さない」意識を、子どもだけでなく、私たち大人も日々心掛けていくことが大切です。

## 「社会のルールやマナー」様々な人のことを考えて…



「学校や社会のルール・マナーを守って生活している。」の項目でも、大人と子どもの回答に差が見られました。子ども達の回答の中で、「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した児童が、何を守れていないと感じているのか、今後改善しようとしているのか等は、気になるところです。学校では廊下を走らないなど、日ごろ声をかけていますが、なかなか改善しない部分もあります。多様性の時代、自分のことだけでなく、様々な人と共存していくためにも、今一度ルールやマナーを子ども達とも確かめていきたいと思います。

## 地域や社会とつながりをもつために、ご家庭で大切にしていることはなんですか？【保護者より】

気持ちよくあいさつをすることです。

感謝の気持ちを忘れないこと、伝えること。悪いことをしたときはしっかりと謝ること。

地域のイベント等には出きる限り参加するようにしています。

自分がされて嫌なことは相手にしない。自分を大切にしないと相手は大切にできない。

観光客などに話しかけられたり、挨拶をしたりするなど、どこまで大丈夫なのかを教えるのはとても難しい。

家庭でできることには限界があるため、学校でもっと地域や社会見学を増やして欲しいと思う。

任意回答欄でしたが、たくさんの保護者の方に回答していただきました。ありがとうございます。一部ですが、ご紹介させていただきます。（※表現を一部修正しております。ご了承ください。）学校でもより社会とのつながりをもつことができるよう、取組を考えていきたいです。

令和6年度 第一回学校評価アンケート		保護者			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
確かな学力	授業が楽しく分かりやすいと言っている。	34%	51%	12%	2%
	【探究】目標をもって自ら進んで学習に取り組もうとしている。	28%	48%	22%	2%
	先生や友達の話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	32%	52%	14%	2%
	自ら家庭学習に取り組んでいる。	32%	35%	28%	5%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	32%	31%	27%	11%
豊かな心	楽しく学校に通っている。	65%	30%	5%	1%
	【ふれあい】友達の思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとする心が育っている。	50%	47%	2%	0%
	進んであいさつをしている。	36%	44%	19%	1%
	【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。	39%	52%	9%	0%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	52%	45%	4%	0%
健やかな体	基本的な生活習慣が身についている。	45%	45%	8%	2%
	外で遊ぶなどして体を動かしている。	47%	36%	15%	2%
	安全に気をつけながら生活している。	46%	51%	3%	0%
	毎日朝ご飯を食べている。	82%	15%	3%	0%
	家での食事において栄養バランスを考えて食べることができている。	34%	50%	15%	1%
いじめ防止	自分のことを大切にしている。	63%	34%	3%	0%
	友だちのことを大切にしている。	69%	31%	0%	0%
	「いじめは絶対に許されないことである」ことを意識して友達と関わっている。	65%	34%	1%	0%
家庭・学校・地域の連携	学校は、ホームページ・学校だより・学習予定表などで、子どもたちの様子を伝えている。	55%	41%	3%	0%
	学校は、学習や学校生活で困りがあったとき、誠意ある対応をしている。	53%	41%	4%	1%
	学校は、地域やPTAと共に、子どもたちの安全を守ろうとしている。	55%	41%	4%	1%
保護者ご自身	子どもが自ら学ぼうとする気持ちを高める工夫をしている。	25%	61%	14%	0%
	子どもの間違った言動や行動に対して、毅然とした態度で接している。	58%	39%	3%	0%
	生活習慣を整えるために、子どもとルールや約束事などを決めて生活している。	40%	55%	5%	0%
	自分の命を大切にすること、他者の命を大切にすることについて、子どもと共に考える時間を大事にしている。	50%	45%	5%	0%
	学校からの発信について目を通し、学校生活について子どもと共有する時間を大切にしている。	38%	57%	6%	0%

令和6年度 第一回学校評価アンケート		低学年 1～3年生				高学年 4～6年生			
		そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう思わない	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
確 かな 学 力	授業は、楽しくて分かりやすい。	70%	26%	3%	1%	69%	27%	3%	1%
	【探究】目標やめあてをもって、進んで学習に取り組もうとしている。	58%	32%	9%	1%	61%	32%	6%	1%
	先生や友達の話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	69%	25%	6%	0%	68%	24%	7%	1%
	進んで家庭学習に取り組んでいる。	67%	27%	5%	2%	57%	28%	8%	6%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	65%	27%	5%	3%	49%	24%	18%	9%
豊 かな 心	学校は楽しい。	84%	13%	2%	1%	77%	18%	5%	0%
	【ふれあい】友達の思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとしている。	74%	21%	4%	1%	82%	16%	1%	1%
	進んであいさつをしている。	66%	28%	4%	2%	69%	25%	6%	1%
	【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。	78%	20%	2%	1%	76%	20%	2%	1%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	68%	26%	5%	1%	71%	28%	1%	0%
健 や かな 体	基本的な生活習慣が身についている。	57%	35%	7%	2%	71%	23%	6%	1%
	外で遊ぶなどして、体を動かしている。	70%	22%	5%	2%	65%	20%	11%	3%
	安全に気をつけながら生活している。	82%	15%	1%	1%	88%	11%	2%	0%
	毎日、朝ご飯を食べている。	87%	9%	3%	1%	93%	5%	2%	1%
い じ め 防 止	友達のことを大切にしている。	85%	14%	1%	0%	89%	10%	1%	0%
	自分のことも大切にしている。	85%	10%	2%	3%	80%	15%	3%	2%
	「いじめは絶対にしてはならない」ことを考えて、友達と関わっている。	82%	14%	2%	2%	87%	12%	1%	0%

## 学校運営協議会の方から

※記載スペースの都合上、一部改変しております。ご了承ください。

本校の児童は、本当に仲良しだと思う。教職員の働き方改革については、学校の先生でなくてもよい業務はサポートしていきたい。アンケート結果については、保護者の年齢層も関係してきていると思う。

今年度から授業時数が減ったことで、子ども達の学力に影響は出ていないか、教職員の働き方は改善されたのか、支援が必要な児童へフォローする時間が生まれたのかなど、取組の検証が必要だと感じた。

挨拶を子ども達からしてくれる。スポーツフェスティバルでは、生き生きと頑張っていた。幼稚園の園児も含め、上の学年の様子を見ることで、次の目標をもちながら成長することができている。

3年生児童と交流し、地域の活動に理解を示してくれたことが嬉しかった。家庭での人間関係も子ども達に影響がある。「あんな大人になりたい」と思ってもらえるよう私達大人がよき見本になる必要がある。

働き方改革は非常に良い。限られた時間の中で、質の高い教育が必要。褒めることも大切である。ルールやマナーについては、相手を理解するために対話が必要であると、5年生が作文で述べており、感心した。

子ども達が大人へのあこがれをもつためには、子どもと大人が接する機会が必要。そのような仕組みを学校、家庭、地域で作っていかれたらと思う。地元の人材を発掘し、子ども達を中心としてつながりをもちたい。

紹介しているお声は一部ですが地域のみならず子どもたちのよりよい生活を温かく見守り、応援させていただいております。

学校・家庭・地域が「みやびっこ」を中心に据えて、子どもたちにとって安心・安全な環境を整えていけたらと思います。